



平成 31 年 2 月 7 日

各 位

東京都港区海岸 1 丁目 2 番 20 号
株式会社 シ ス テ ナ
代表取締役社長 三 浦 賢 治
(コード番号: 2317 東証第一部)
問い合わせ先 常務取締役 甲 斐 隆 文
電話番号 03 (6 3 6 7) 3 8 4 0 (代)
U R L <https://www.systema.co.jp/>

業績予想の上方修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、平成 30 年 5 月 9 日に公表いたしました平成 31 年 3 月期通期連結業績予想を修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 31 年 3 月期の通期連結業績予想数値の修正 (平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に 帰属する (百万円)	1 株当たり 当期純利益 (円)
前回発表予想 (A)	56,045	6,012	5,714	3,802	38.98
今回修正予想 (B)	57,442	6,700	6,500	4,450	45.62
増減額 (B-A)	1,397	688	786	648	
増減率 (%)	2.5	11.4	13.8	17.0	
(ご参考) 前期実績 (平成 30 年 3 月期)	54,320	5,170	5,147	3,542	145.26

(注)平成 30 年 6 月 1 日付で普通株式 1 株につき 4 株の割合をもって株式分割を行っております。平成 31 年 3 月期通期業績予想数値における「1 株当たり当期純利益」につきましては、当該株式分割後の発行済株式数 (自己株式を除く) により算定しております。なお、当該株式分割を考慮しない場合の今回修正予想の 1 株当たり当期純利益は、182.48 円となります。

2. 業績予想および配当予想の修正の理由

当連結会計年度において、ソリューション営業で前期の大口案件の反動減を見込んでおりましたが、それらを上回る PC の更新需要を獲得したため、売上高は前回発表予想を 1,397 百万円 (増減率 2.5%) 上回る見込みとなりました。利益については、企業の旺盛な需要を背景に、契約単価が上昇したことに加えて、高付加価値案件の受注が増加したことにより、ソリューションデザイン事業をはじめとしてほぼすべての事業で利益率が向上したため、営業利益は 688 百万円 (増減率 11.4%)、経常利益は 786 百万円 (同 13.8%)、親会社株主に帰属する当期純利益は 648 百万円 (同 17.0%)、それぞれ前回発表予想を上回る見込みとなりました。

※ 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

以上